

施策1 鉄道との交通結節機能強化

R7年度 平成駅前駐輪場 改修設計

収容台数の確保、枠外駐輪に対応した改修を検討

○収容台数 167台(原付可) ⇒ 自転車300台、原付16台

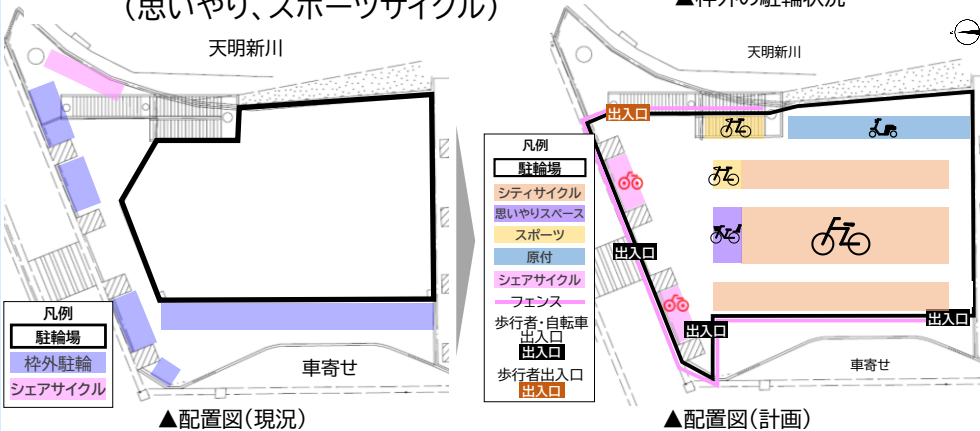
○改修計画

方針① 枠外駐輪に対応した用地拡大
+収容台数の確保

方針② 専用スペースの新設
(思いやり、スポーツサイクル)



▲枠外の駐輪状況



R8年度 平成駅前駐輪場 改修工事

8月頃から工事着手予定

富合駅高架下駐輪場 改修設計

平成駅に次いで利用率が高い富合駅の改修に着手

○収容台数 自転車163台、原付25台
○利用率 145%

○利用状況

- ・朝・夕を中心に駅へのアクセスで利用
- ・枠外の駐輪が常態化



▲枠外の駐輪状況

施策2 バスとの交通結節機能強化

R7年度 小峯営業所停留所駐輪場 工事

収容台数の確保、屋根の老朽化に対応するため、市営駐輪場として整備
令和7年12月に東側が供用、令和8年3月上旬に西側が供用予定

○収容台数 40台(原付可) ⇒ 102台(原付可)、シェアサイクル併設

○整備内容

- ・バスの軌道と利用者のアクセスを考慮し、バス停を挟んで両側に新設



○利用促進に向けた対応

- ・サイクル&ライドのメリットやバスの情報等をHPやSNS、周辺自治会へチラシを配布し周知



▲SNSの掲載画面



▲配布チラシ